



八王子市議会議員
じんない

無所属

陣内やすこ

ひととひとが支えあう地域を
当事者の声に寄りそって、ともに歩みます。

「あれもこれも」の時代から、「あれか、これか」の財政事情。だから政策決定過程の透明性が欠かせません。格差社会が広がる中、支えあい分かちあう社会をベースにした暮らしの安心が求められています。「貧困と格差」は決して「少数者」の問題ではないのですから。優先順位を決めて重点的な税金の使い方、自治体からのセーフティネットの張り直しを求めています。

しかもまったなしの地球環境の危機に直面しています。持続可能な地球環境、それは人に優しい社会でもあるはず。若者につけをまわさず、みんなそれぞれが大切な人として暮せるまち、エコでフェアな未来をこの八王子から、作りあげていきましょう。

ずっと無党派
と・も・に

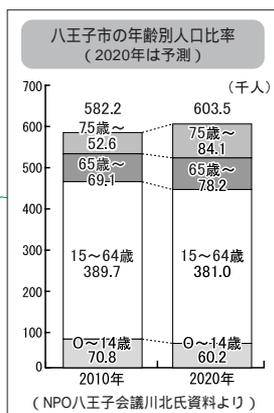
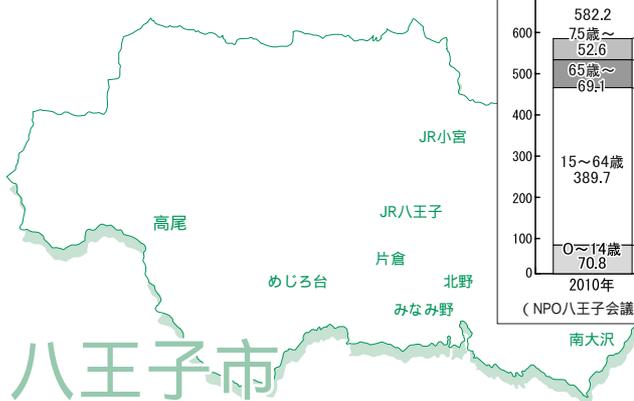


ブログ

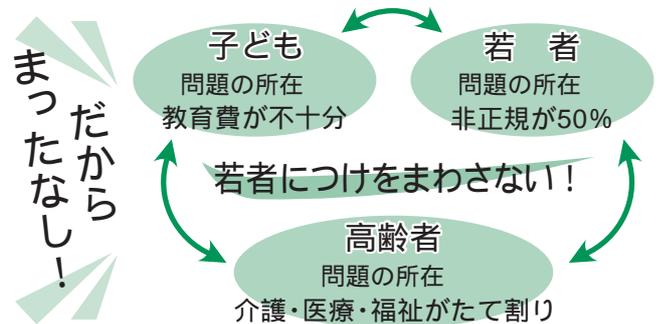
<http://jinnai.ne.jp/>



八王子 これがいい？



10年後の八王子の人口予測です。子どもが減り、15歳から64歳までの生産人口もダウン。一方、高齢社会が急速に広がります。そんな中、介護保険制度も大きく変わろうとしています。



解決の道すじは、まちづくりMAPへ
ご一緒に考えていきましょう

八王子市議会レポート

つくる、つくろう通信

No.49
2011年3月5日発行



編集 / 発行：市民自治の会（陣内やすこ）

〒192-0912 東京都八王子市絹ヶ丘2-11-7 TEL 042-636-8158

FAX 042-636-8640

E-mail jinnaiya@mbk.nifty.com

URL <http://jinnai.ne.jp/>

北野台在住

陣内やすこといっしょに
まちづくりチャート

地域でみんなが生き生き暮らせるし

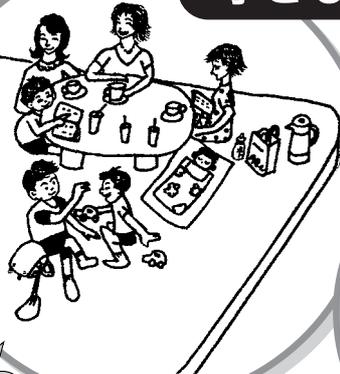
「エコでフェアな未来を自
」女性と政治キャンペーン

赤ちゃん



めざす①
保育園待機児童の9割は0, 1, 2歳児。
待機児童ゼロをめざす！

子ども



めざす②
誰にでも学びの場の保障と必要な支援を。
学校図書館に専任職員配置

中・高生



めざす③
貧困からの脱出を教育力で

若者



40歳
全体
若者
社会

食の提供
食べる
ことは生
きる原点

子育てを楽しめる場所
がもっとあるといいね。

地場野菜たっぷりのおいしい学校給食

先生はいつも忙しそう。もっと話をきいてほしい。

生活と八王子の農業をつなぎ、緑、空気、
水を守り、循環型社会をめざす。

めざす⑥
生ごみの堆肥化をすすめ、燃やさないごみ
施策に転換。

めざす④
NPOなど地域で
働ける場をつくる。
市民税1%でNPO支援。

農業
環境



めざす⑧
市民目線で税金の無駄を
チェック。
市民にわかりやすく開か
れた議会にする。

市民が
主役！

めざす⑦
医療・介護の
つくる。必要
介護保険制度
ある対応をこ

めざす⑨ 議員報酬の見直しと透明化

*** みどり三多摩 私たちのめざす未来 *** 陣内やすこは三多摩議員ネットワーク、

環境 100年先への責任

クルマ社会にNO！ 公共交通、自転車優先のまちづくり
自然破壊の圏央道・外環道はいらない
里山・はけ、湧水、水辺環境の保全・再生を
多摩産木材を使おう 奥多摩の森の再生を
オーガニックで地産地消 まずは発生抑制。ごみは埋めない、燃やさない
ホントは危ないエコセメントいらない
過剰な照明控えて光害をなくそう
地域分散の自然エネルギーで温暖化防止
大型団地の建て替えは低層環境共生型に 無駄な公共事業・ハック場ダムは中止を

平和が一番

三多摩地域から全ての基地をなくそう 無防備都市宣言、自治体から平和外交を
監視カメラはいらない、安全な地域は人々の賑わいから
砂川闘争など多摩地域の反戦、反基地、平和運動を郷土史、歴史教育に取りあげよう

子どもは未来

子どもは社会の一員、子ども権利条例を
児童虐待NO！ 関係機関の強化と育みの地域を
子どもの貧困実態調査と対策を
子育ては社会の仕事、保育園、学童保育、支援センターの充実
学力優先から想像力を育む教育へ

人間らしい暮らし方・働き方

幸せはお金では買えない、物質的な豊かさだけを追い求めない暮らし方
女性も男性も子育ても介護もできる働き方
同一価値労働・同一賃金、働き方を選べる均等待遇、非正規労働者の待遇改善
職住接近、地域に働く場を 自治体も就業支援を
ワーキングプアをなくそう、暮らせる地域最低賃金を
すべての人に最低生活保障を 生活を楽しまう、労働時間は週35時間
年金一元化

くみをつくろう!

治体から! 共同宣言「2011」に賛同しています。

ひととひとが
支えあう
地域を

子育て、家事、介護をともに

**男女
共生**

支援。
台以下の自殺者は
(八王子)の36%。
が夢を持てる
をつくろう。

ワークライフバランスを応援

働く場での
均等待遇
人権の尊重
ひとり親家庭の
自立サポート



めざす⑤
障がいがあっても
地域で学び、働き、
暮らせる支援



ずっと住んできた
このまちで
暮らしたいね。
ひとりになっても。



大人

高齢者

地域ネットワークを
なサービスが必要な人に届く
をベースに、行政の責任
れからも求めます。



プロフィール

1949年 新潟県柏崎市生まれ。
都立西高、東京女子大学文理学部社会学科卒。
4人の子育てとともに、高嶺小世話人会会長、
中山中運営委員長、生協組合員などで地域と関
わる。仕事は、東京都職員、フリーライター、
ワーカーズ、女性センター職員など多くの仕
事、多様な働き方をする。そのかたわら、法政
大学大学院で政策科学専攻修了。
2003年初立候補初当選。
現在2期目。北野台在住。
資格：保育士、福祉住環境コーディネーター

一緒に活動しています

- 自治体議員政策情報センター「虹とみどり」
- 市民自治をめざす三多摩議員ネットワーク
- みどり三多摩
- 八王子手をつなぐ女性の会
- 八王子平和市民連絡会
- 全国フェミニスト議員連盟(2008年度・2009年度年共同代表)
- 市民と議員の条例づくり交流会
- ごみ・環境ビジョン21
- 高齢社会をよくする女性の会
- 反原発自治体議員連盟
- シネマとフェミニズム研究会
- 八王子自治研究センター
- NPO法人多摩住民自治研究所 など

議会での役割

- 厚生委員会 (2008年度～)
- 厚生水道委員会 (2007年度)
- 少子・高齢化対策特別委員会 (2003年度～)
- (委員長：2009年度～)
- 文教経済委員会 (2003年度 / 2004年度)
- 総務企画委員会 (2005年度 / 2006年度)
- その他
- 議会運営委員会
- 議会改革等検討委員会
- 議会のあり方検討委員会
- などの委員もやってきました

みどり三多摩のメンバーとして、一緒に活動しています

みんな違ってみんないい

障害のある子ども地域の学校へ、統合教育の推進
ハンディは個性だ、障害があってもあたりまえに暮らせる地域社会を
性的マイノリティーの人権保障を、ジェンダーフリーな社会に
多文化共生のまちへ、外国人市民会議の設置を

みんなの社会・みんなで自治

自治体の憲法=自治基本条例をつくろう 議員特権をなくし、報酬削減
一部事務組合等の市長や議員の二重報酬廃止
情報公開の徹底で、開かれた行政と議会を
大事なことはみんなで決める、常設型の住民投票条例を
市民参加と議論の活性化を促す議会基本条例
若者の声を政治に、選挙権・被選挙権を18歳に
市民税1%を地域のNPO支援へ
公契約条例など新しい公共ルールを

★ 私たちも応援しています



辛 淑玉 (人材育成コンサルタント)
陣内さんは、ブレない。一度決めた道をコツコツ歩む。そう、どんなに雨が強くとも、どんなに風が吹こうとも。だから、弱き人々の思いをしっかりと形にできる。なんてすてきな政治家なのだろうか。

小竹 雅子 (市民福祉情報オフィス・ハスカップ)
2012年度には介護保険制度の大きな改定が行われる予定です。「限られた財源」のなかで利用制限が進みそうな気配です。制度に責任を持つ市の政策をしっかりとチェックし、より良い地域社会を作っていくために、陣内さんにもうひと頑張りしていただきたい。

福土 敬子 (都議会議員)
困難な時代です。いのちとみどりを大切に、平和を築く輪につながっていきましょう。行動する人、陣内さんを応援します。

阿部 昭三 (日本ペンクラブ・作家)

色平 哲郎 (JA長野厚生連佐久総合病院内科医)

数井 学 (数井クリニック・医師)

堂本 暁子 (前千葉県知事)

敬称略



私の議員活動スタイル



一般質問は毎回おこなっていません(1定は順番制)

市議会レポートを年4回から5回発行
カフェミーティング(議会報告会)を年4回から5回開催

駅頭やスーパー前での市政報告は、議会終了後必ず実施。通算500回以上。

審議会などの報酬は議員報酬と二重取り的なので、受け取りません

議員報酬の収支報告を毎年公表しています

2010年 陣内やすこの収支報告

読売新聞 (2/23) 朝刊で取材されました

収入(議員報酬)	9841200円
支出 税・年金・健康保険・共済	3772131円 (38%)
明日の八王子をつくる会	1500000円
その他(内訳)	4569069円
活動費	960000円(月8万円)
選挙費用	500000円
会費等	90000円
通信費用	1000000円
生活費	2019069円 (21%)

保健所運営協議会報酬 24000円

*受け取り拒否しています

政務調査費 一人 720000円
(領収書をつけて、4月末に収支報告書提出)

<議会活動の1年>

年間会議日数 130日
会議時間 288時間03分

*会議時間の制限などが取りざたされているのですが、これだけ見ると、制限するほどの議論をしているとはいえないのではないのかな、という気がします。

出前カフェミーティング

議会終了後や予算審議の前などに事務所・カフェンでおこなっていましたが、これからは、出張出前カフェミーティングもおこないます。2,3人でも、お集まりいただければ、どこにでも出かけていきます。市政のアレコレ、一緒に話しませんか。お気軽に事務所までご連絡ください。

陣内やすこ事務所 TEL 042-636-8158



陣内やすこの活動スナップ



議員13名で「政治倫理条例を制定する議員の会」をつくり、共同で議会質問、市民集会、条例づくりなどやってきました。残念ながら、私たちの条例案は通りませんが、今の条例が、ほとんど実効性がないことが決算等で明らかになりました。(右端本人)

八王子平和市民連絡会の企画として、映画会を行いました。とってもいい映画でした。2008年には「三池 終わらない炭鉱の物語」も実施。



市長に「保育園の待機児童解消に向けての提言」を提出。緊張しました。

市民が動けば変わる。怒涛の1ヶ月でした。里山保全の活動に発展しています。サバイバルゲーム場撤退。



身近な地域の施設見学会を実施。まさに百聞は一見にしかずです。



マイケアプランづくりや認知症サポーター講座など、事務所を拠点に地域での勉強会

通常の駅頭やスーパー前だけでなく、全国会議でもしっかり発言。いろいろな自治体・地方との意見交換は勉強になります。

